

市議会 8 月会議

一般質問 質問事項	発言順位	1	質問議員	吉 本 史 宏
-----------	------	---	------	---------

質 問 要 旨 (概要)

- 1 市民が必要なときに必要な情報へ確実にアクセスできる仕組みづくりについて
 - (1) 発信量と到達率のギャップの認識は。
 - (2) 情報アクセス困難の原因分析は。
 - (3) 分かりやすさ・整理・即時性の改善を。
 - (4) 広報の効果測定をデータで評価する仕組みを構築しては。
 - (5) 情報到達率の指標化を。

- 2 夏休み明けの子供たちの支援について
 - (1) 不安の把握と心のケアについて、2 学期開始時に子供の不安や変化をどのように把握し、早期支援につなげているのか。
 - (2) 学級づくりの「スロースタート」について、安心して学校生活に戻れる学級経営をどのように行っているのか。
 - (3) 学校全体での見守り体制について、子供の変化を多面的に把握する仕組みがどの程度整備されているのか。
 - (4) 家庭との連携について、登校に不安を抱える児童生徒への夏休み中や新学期直前に家庭への連絡や面談をどの程度実施しているのか。
 - (5) 行事の教育的価値を高めるガイドラインや研修について、準備過程での役割分担や協力、困難の乗り越えなどを意図的に設計しているのか。
 - (6) 白山市として夏休み明けの学校運営をどう位置づけ、相談体制の強化、研修、家庭への啓発など、重点的に進める教育委員会の総合的支援方針は。

質 問 要 旨 (概要)

3 高齢者支援と地域共助の再構築について

- (1) 高齢社会の現状認識と危機感は。
- (2) 高齢者の孤立を防ぐため、地域コミュニティの再構築を。
- (3) 乳幼児親子と高齢者の交流拠点を。
- (4) 社協や地域団体と連携した身寄りのない高齢者への住まい支援を。
- (5) 地域共助を支える人材育成と協働体制を。
- (6) 白山市独自の高齢者支援モデルは。

4 資料保全と博物館機能強化について

- (1) 休止施設に保管されている旧自治体資料の現状把握はどこまで進んでいるか。
- (2) 「資料管理方針」の策定と外部専門家を含む資料評価会の設置など資料評価と保存方法についての考えを問う。
- (3) 収蔵センターを整備しては。
- (4) 博物館の人員体制を強化しては。
- (5) 資料公開・デジタルアーカイブ化についての考えを問う。
- (6) 次期公共施設再編計画や文化施策の中で博物館を「地域のよりどころ」とする理念についての考えを問う。